

第46回長野県同和教育研究大会 兼 「豊かな人権教育の創造」実践交流会 (2023年8月4日 長野市生涯学習センター)



例年、長野県同和教育推進協議会（同推協）が長野県教育委員会の共催を得て開催している長野県同和教育研究大会と、公益社団法人全国人権教育研究協議会（全人教）が文部科学省の協力を得て開催している「豊かな人権教育の創造」実践交流会を合わせた研修会を8月4日に開催しました。県内外から約200名の参加がありました。



総合司会
片山ますみさん(長野
県中学校長会)



主催者挨拶
友兼善治理事(全人
教)



主催者挨拶
中村弘文会長(同推
協)



来賓祝辞
米沢一馬さん(長野県
教育委員会教育次長)



行政説明
櫻井三琴さん(文部科学
省児童生徒課指導係)

開会行事では、友兼善治理事（全人教）並びに中村弘文会長（同推協）から挨拶があり、全同教結成70周年、同推協結成60周年をふまえての新たな決意が語られました。続いて、長野県教育委員会教育次長の米沢一馬さんからご祝辞をいただき、第4次長野県教育振興基本計画と人権教育とのつながりについてもお示しいたされました。全体進行は、長野県中学校長会の片山ますみさんが務めてくださいました。

開会行事に続いて、文部科学省児童生徒課 指導係の櫻井三琴さんから「人権教育を取り巻く国の動向等について」と題して行政説明がありました。〈参加者感想：「このような法的な根拠のもとに各教育機関や現場での人権教育が行われていることがよくわかった。」等〉

その後、長野県の田玉英子さん、三重県の三輪真裕美さん・川村なな実さんからの実践報告と討議がありました。（当日の報告・討議内容の一部を裏面に紹介します。）



講演中の古川正博さん

午後からは、記念講演として「いま、人権教育とは～全同教70年のあゆみから～」と題して、全人教前事務局長で現在第45回全国人権・同和教育研究大会事務局長の古川正博さんからご講演をいただきました。〈参加者の感想：「軽妙な語り、ギターと歌声、何より生き方に感動した。」「目の前の現実から逃げない姿に心を動かされた。」「その時々を反映した歌を交えての講演が楽しく考えさせられるものだった。差別の壁がどんなに高くても、人と人が分かり合い、取り除くことができると信じる。」等〉



川本貴弘監督の舞台挨拶

そして、最後に映画「かば」の上映を行いました。長野県で初めての上映となりました。〈参加者の感想：「誰もが幸せになる権利をもっていることに今まで気づかぬふりをして生きてきたことはなかったかと考えさせられた。全力でぶつかり合うこと、ふれあうこと、かば先生や教師たちの姿が素晴らしかった。最後の笑顔がよかった。良い映画だった。」「教師って、魅力ある仕事だと今一度思い出させてくれた。」等〉

